

平成27年度当初予算案

主要事項説明資料

(平成26年度2月補正予算案含む)

府民生活部

主要事項説明資料目次

府民生活部

ページ	事業名	担当課(室)
府民生活 1	犯罪被害者等支援活動推進費	安心・安全まちづくり推進課
2	防犯まちづくり推進事業費	安心・安全まちづくり推進課
3	交通安全基本条例推進費	安心・安全まちづくり推進課
4	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	男女共同参画課
5	女性の輝き応援事業費	男女共同参画課
6	マザーズジョブカフェ推進費	男女共同参画課
7	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)事業費	男女共同参画課
8	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費	青少年課
9	青少年再チャレンジ支援事業費	青少年課
10	京都府子ども議会開催費	青少年課
11	青少年インターネット対策推進費	青少年課
12	地域力再生プロジェクト推進費	府民力推進課
13	NPO活動支援融資事業費	府民力推進課
14	「公共員」配置推進費	府民力推進課
共通 15	防災基盤特別強化事業費	共通
共通 15 - 1	防災基盤特別強化事業費(連年災緊急対策事業費)	共通
府民生活 16	原子力防災対策事業費	防災・原子力安全課
17	地域防災力づくり事業費	防災・原子力安全課
18	京都府地域防災計画改訂費	防災・原子力安全課
19	津波防災地域づくり事業費	防災・原子力安全課
20	被災地緊急サポート事業費	防災・原子力安全課
21	マルチハザード情報府民共有事業費	防災・原子力安全課
22	近畿府県合同防災訓練事業費	防災・原子力安全課
23	災害復興支援NPOリレーションズ設立事業費	府民力推進課
24	わがまちの消防団強化・応援事業費	消防安全課
25	消費者あんしんサポート事業費	消費生活安全センター

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部
警 察 本 部

事業名	犯罪被害者等支援活動推進費								
予算額	9,000千円	新規・継続の別	継続						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的 犯罪被害者支援コーディネーター及びサポートチームの活動や、(公社)京都犯罪被害者支援センターにおける相談・支援体制の充実、身体犯被害者の診断書料助成などを行い、総合的な被害者支援を図る</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>所 管</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>府民生活部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶ (公社) 京都犯罪被害者支援センターに対する支援フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング ▶ 中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催 など </td> </tr> <tr> <td>警察本部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶ 被害直後の一時避難場所の確保等 </td> </tr> </tbody> </table>			所 管	事 業 概 要	府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶ (公社) 京都犯罪被害者支援センターに対する支援フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング ▶ 中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催 など 	警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶ 被害直後の一時避難場所の確保等
所 管	事 業 概 要								
府民生活部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会復帰までのトータルなサポートを行う「犯罪被害者サポートチーム」の設置と「コーディネーター」の配置 ▶ (公社) 京都犯罪被害者支援センターに対する支援フリーダイヤルによる電話相談 臨床心理士によるカウンセリング ▶ 中高生等を対象に「いのちを考える教室」の開催 など 								
警察本部	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 傷害など身体犯被害者への診断書料等の助成 ▶ 被害直後の一時避難場所の確保等 								
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 企画担当 警察本部 警務課 犯罪被害者支援室	課・担当 電話番号	075-414-5079 075-451-9111(内線 2670)						

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	防犯まちづくり推進事業費								
予算額	24,800千円	新規・継続の別	継続(一部新規)						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 地域防犯活動の拠点「府民協働防犯ステーション」や地域を守る子ども見守り隊の活動支援、自転車盗抑止のための防犯カメラの設置などにより地域防犯力の向上を図る</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>防犯まちづくり推進事業費 (19,800千円)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域における防犯活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・府民協働防犯ステーションの活動支援 ・安心・安全まちづくりサポーターの派遣 ・企業の地域防犯活動への参画 ・子ども・地域安全見守り隊支援 ・「割れ窓理論」実践運動(府民協働による落書き消し等) ・地域安全マップづくり ・「ヒヤリ・ハット情報」活用システム運用 ・大学生防犯ボランティア支援 ・女性防犯ボランティア支援 ▶ 人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ステーション活動のリーダーとなる「コーディネーター」の育成 ・防犯ボランティア養成 ▶ 府域全体への防犯意識向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「府民防犯の日」等普及啓発事業 等 </td> </tr> <tr> <td>【新規】 自転車盗難対策事業費 (5,000千円)</td> <td>自転車盗多発地域を「重点地域」として指定し、防犯カメラの設置を支援</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	防犯まちづくり推進事業費 (19,800千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域における防犯活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・府民協働防犯ステーションの活動支援 ・安心・安全まちづくりサポーターの派遣 ・企業の地域防犯活動への参画 ・子ども・地域安全見守り隊支援 ・「割れ窓理論」実践運動(府民協働による落書き消し等) ・地域安全マップづくり ・「ヒヤリ・ハット情報」活用システム運用 ・大学生防犯ボランティア支援 ・女性防犯ボランティア支援 ▶ 人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ステーション活動のリーダーとなる「コーディネーター」の育成 ・防犯ボランティア養成 ▶ 府域全体への防犯意識向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「府民防犯の日」等普及啓発事業 等 	【新規】 自転車盗難対策事業費 (5,000千円)	自転車盗多発地域を「重点地域」として指定し、防犯カメラの設置を支援
	項 目	内 容							
防犯まちづくり推進事業費 (19,800千円)	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 地域における防犯活動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・府民協働防犯ステーションの活動支援 ・安心・安全まちづくりサポーターの派遣 ・企業の地域防犯活動への参画 ・子ども・地域安全見守り隊支援 ・「割れ窓理論」実践運動(府民協働による落書き消し等) ・地域安全マップづくり ・「ヒヤリ・ハット情報」活用システム運用 ・大学生防犯ボランティア支援 ・女性防犯ボランティア支援 ▶ 人材育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ステーション活動のリーダーとなる「コーディネーター」の育成 ・防犯ボランティア養成 ▶ 府域全体への防犯意識向上 <ul style="list-style-type: none"> ・「府民防犯の日」等普及啓発事業 等 								
【新規】 自転車盗難対策事業費 (5,000千円)	自転車盗多発地域を「重点地域」として指定し、防犯カメラの設置を支援								
担当課・ 担当名	安心・安全まちづくり推進課 企画担当	課・担当 電話番号	075-414-5079						

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	交通安全基本条例推進費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 「京都府交通安全基本条例」に基づき、関係機関・団体と連携し参加・体験型の「交通安全フェア」を開催するなど、府民の交通安全意識の向上を図る</p> <p>2 内 容 子どもから高齢者まで、幅広い年齢層を対象に参加・体験型の交通安全フェアを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケアードストレイト（自転車事故・歩きスマホの危険性実演） ・交通安全教室 ・シートベルト効果体験、各種シミュレーター、反射材等の体験コーナー ・危険運転(飲酒・危険ドラッグ)防止等の展示コーナー ・救命救急講習 <p style="text-align: right;">など</p>		
担当課・担当名	安心・安全まちづくり推進課 企画担当	課・担当電話番号	075-414-5079

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部
健 康 福 祉 部

事業名	ドメスティック・バイオレンス対策事業費		
予算額	15,676千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 家庭支援総合センター（配偶者暴力相談支援センター）を中心に市町村や関係機関の連携、協力のもと被害者の相談、保護、自立支援等を実施		
	2 内 容		
	区 分	内 容	所 管
	相 談 窓 口	<ul style="list-style-type: none"> ▶ DV相談支援センターを府南部・北部に設置 ▶ DV専用電話相談の実施 ▶ 夜間・休日相談の窓口設置 ▶ 婦人相談員の配置・研修（二次被害防止） ▶ 市町村相談員等に対する研修 ▶ 法律相談窓口の設置 	健康福祉部
	専門的指導の確保	▶ 心理療法士によるカウンセリング	健康福祉部
	一 時 保 護 機 能	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 一時保護委託先の確保 ▶ 保育士の配置 ▶ 同伴児童への学習支援 ▶ 民間シェルターと連携・協力した被害者支援 	健康福祉部
	被害者の自立支援	▶ 自立支援グループワークの実施	府民生活部
		<ul style="list-style-type: none"> ▶ 通訳の派遣（外国人被害者への対応） ▶ 診断書料の給付（保護命令申立て、就職時の健康診断等） ▶ 被害者の地域生活を支援する「地域生活サポーター」の養成・活用 	健康福祉部
協 力 機 関 の 連 携 ・ 協 力	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 配偶者等からの暴力に関するネットワーク京都会議の運営 ▶ 生活保護等の円滑な適用 ▶ DV相談支援センター機能の広報啓発 	府民生活部 健康福祉部	
啓 発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ DV啓発カードの作成・設置 ▶ 啓発講座 	府民生活部	
担当課・担当名	男女共同参画課 家庭支援課	企画・推進担当 家庭福祉担当	課・担当 電話番号 075-414-4291 075-414-4582

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・商工労働観光部・警察本部

事業名	女性の輝き応援事業費			
予算額	164,925千円 (うち2月補正88,000千円)	新規・ 継続の別	継続(一部新規)	
事業内容 (目的対象方法等)	1 趣旨・目的 女性が希望に応じて、個性や能力を十分に発揮できるよう、地域や職場における女性の活躍を総合的に応援			
	2 内容			
	(1) 地域で輝きたい女性を応援			
	女性の知恵を活かした地方創生事業			
		女性リーダー育成事業費 (6,000千円)	女性リーダーの資質向上を図るため、「女性の船」による研修等を実施	府民生活部
		KYOのあけぼのフェスティバル開催費 (4,000千円)	男女共同参画の実現のため、幅広い府民の参加と協働による「KYOのあけぼのフェスティバル」を開催	府民生活部
	新	輝く女性地域プラットフォーム推進事業費 (4,000千円)	地域で女性が活躍できる環境づくりに向けたネットワーク化や取組企画を行うプラットフォームづくりを推進	府民生活部
	新	府庁女子ちーびず応援事業費 (3,000千円)	福祉、商工、農林水産など各分野シーズを活かした京都ちーびずへのチャレンジと府民協働を府庁女子ちーびず応援チームにより推進	商工労働観光部
	(2) 職場で輝きたい女性を応援			
	女性起業家による京都経済活性化事業			
	新	京都女性起業家賞(アントレプレナー賞)事業費 (2,000千円)	京都での新たなビジネスを提唱する女性からの提案を全国から公募し、女性の起業モデルとなる提案を顕彰	府民生活部
	新	<2月補正> 女性アントレプレナー支援事業費 (44,000千円)	女性のビジネスプランの事業化、育成型交流フェアの開催による商品・サービスのブラッシュアップや販路拡大を支援	府民生活部
	新	<2月補正> ソフト知恵産業支援事業費 (18,000千円)	開業を支援する「スタートアップカフェ(仮称)」の整備・運営と、コワーキングスペースの施設整備の支援を実施	商工労働観光部
	働く女性人材育成事業			
	新	<2月補正> 中小企業女性活躍応援事業費 (18,000千円)	オール京都で女性の活躍を応援する「輝く女性応援京都会議(仮称)」のもと、府の推進計画を策定し、中小企業の計画づくり等を支援	府民生活部
	働く女性活躍応援事業費 (4,925千円)	府内女性社員のネットワークを構築するとともに、モデルとなる先輩社員による後輩社員の支援を実施	府民生活部	
新	輝く女性応援補助事業費 (10,000千円)	地域や職場で女性が輝くためのアイデアを広く募集・選考の上、取組を支援 [補助率: 地域の取組 3/4、職場の取組 1/2]	府民生活部	
新	<2月補正> 女性活躍推進市町村応援補助事業費 (8,000千円)	市町村における女性の活躍を迅速かつ重点的に推進するため、市町村が行う地域の実情に応じた取組を支援 [補助率: 8/10]	府民生活部	
(3) 女性の活躍に向けた環境整備				
	「平安なでしこ交番」整備推進事業費 (43,000千円)	女性警察官の視点や力を活かし、地域防犯力の向上を図るとともに、女性被害者等への適切な対応を強化するため、女性警察官が24時間対応できる交番を整備	警察本部	
担当課・ 担当名	男女共同参画課 地域カビジネス課 ものづくり振興課 警察本部会計課 警務課	企画・推進担当 地域カビジネス支援担当 創業・地域産業戦略担当 施設管理室 企画調整室	課・担当 075-414-4291 075-414-4865 075-414-4852 電話番号 075-451-9111(内線2260) 075-451-9111(内線2650)	

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部
健 康 福 祉 部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費																																
予算額	93,379千円	新規・継続の別	継 続																														
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣旨・目的 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営																																
	2 内 容																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">窓口機能</td> </tr> <tr> <td>ママさんコンシェルジュ</td> <td>・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>女性再就職支援コーナー</td> <td>・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>ひとり親自立支援コーナー</td> <td>・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談</td> <td>健康福祉部</td> </tr> <tr> <td>安心ゆりかごサポート</td> <td>・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育（最長1年）</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>北京都ジョブパークマザーズジョブカフェ</td> <td>・北京都ジョブパーク（福知山市内）に設置し、就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・宮津・京丹後地域等での巡回相談</td> <td>府民生活部 健康福祉部</td> </tr> <tr> <td colspan="3">再就職支援機能</td> </tr> <tr> <td>ママ再就職フェア</td> <td>・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催</td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td>女性再就職支援事業</td> <td>・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座</td> <td>府民生活部</td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	所 管	窓口機能			ママさんコンシェルジュ	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	府民生活部	女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	府民生活部	ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	健康福祉部	安心ゆりかごサポート	・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育（最長1年）	府民生活部	北京都ジョブパークマザーズジョブカフェ	・北京都ジョブパーク（福知山市内）に設置し、就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・宮津・京丹後地域等での巡回相談	府民生活部 健康福祉部	再就職支援機能			ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	府民生活部	女性再就職支援事業	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座	府民生活部
	項 目	内 容	所 管																														
	窓口機能																																
	ママさんコンシェルジュ	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	府民生活部																														
	女性再就職支援コーナー	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	府民生活部																														
	ひとり親自立支援コーナー	・ひとり親家庭の方の福祉相談及び就業相談	健康福祉部																														
	安心ゆりかごサポート	・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育（最長1年）	府民生活部																														
	北京都ジョブパークマザーズジョブカフェ	・北京都ジョブパーク（福知山市内）に設置し、就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・宮津・京丹後地域等での巡回相談	府民生活部 健康福祉部																														
再就職支援機能																																	
ママ再就職フェア	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等の開催	府民生活部																															
女性再就職支援事業	・再就職へ向けた、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座	府民生活部																															
担当課・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-692-3473 075-414-4584																														

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)事業費												
予算額	17,974千円	新規・継続の別	継 続										
事業内容 (目 的 対 象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 公労使一体で取り組む京都ワーク・ライフ・バランスセンターを拠点に、中小企業の取組支援や府民への啓発を実施することにより、仕事・生活・地域活動等が調和した府民生活の実現を図る</p> <p>2 内 容</p> <table border="1" data-bbox="359 846 1439 1796"> <thead> <tr> <th data-bbox="359 846 638 936">項 目</th> <th data-bbox="638 846 1439 936">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="2" data-bbox="359 936 1439 1014">中小企業の取組支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1014 638 1462"> 企業応援チームによる仕事と保育・介護の両立支援事業 </td> <td data-bbox="638 1014 1439 1462"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会保険労務士等が、中小企業のニーズに合わせ、必要な助成金・取組事例の情報提供や育児休業制度等の制度整備・運用等を支援 ▶ 企業を訪問し、仕事と保育・介護の両立に関する相談を実施するとともに、社員向けに両立支援制度や介護への対応方法等の研修を実施 ▶ ケアマネジャーを対象に、仕事と介護の両立支援制度の理解を深める研修を実施 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1462 638 1630">府民への啓発</td> <td data-bbox="638 1462 1439 1630"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 就職活動中の若年者を対象に推進企業フェア(企業合同説明会)等を開催し、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言・認証企業の情報を紹介 </td> </tr> <tr> <td data-bbox="359 1630 638 1796">センターの運営</td> <td data-bbox="638 1630 1439 1796"> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都ワーク・ライフ・バランスセンターの運営 ▶ 京都雇用創出活力会議ワーク・ライフ・バランス推進戦略本部会議の開催 </td> </tr> </tbody> </table>			項 目	内 容	中小企業の取組支援		企業応援チームによる仕事と保育・介護の両立支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会保険労務士等が、中小企業のニーズに合わせ、必要な助成金・取組事例の情報提供や育児休業制度等の制度整備・運用等を支援 ▶ 企業を訪問し、仕事と保育・介護の両立に関する相談を実施するとともに、社員向けに両立支援制度や介護への対応方法等の研修を実施 ▶ ケアマネジャーを対象に、仕事と介護の両立支援制度の理解を深める研修を実施 	府民への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 就職活動中の若年者を対象に推進企業フェア(企業合同説明会)等を開催し、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言・認証企業の情報を紹介 	センターの運営	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都ワーク・ライフ・バランスセンターの運営 ▶ 京都雇用創出活力会議ワーク・ライフ・バランス推進戦略本部会議の開催
項 目	内 容												
中小企業の取組支援													
企業応援チームによる仕事と保育・介護の両立支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会保険労務士等が、中小企業のニーズに合わせ、必要な助成金・取組事例の情報提供や育児休業制度等の制度整備・運用等を支援 ▶ 企業を訪問し、仕事と保育・介護の両立に関する相談を実施するとともに、社員向けに両立支援制度や介護への対応方法等の研修を実施 ▶ ケアマネジャーを対象に、仕事と介護の両立支援制度の理解を深める研修を実施 												
府民への啓発	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 就職活動中の若年者を対象に推進企業フェア(企業合同説明会)等を開催し、「京都モデル」ワーク・ライフ・バランス推進宣言・認証企業の情報を紹介 												
センターの運営	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 京都ワーク・ライフ・バランスセンターの運営 ▶ 京都雇用創出活力会議ワーク・ライフ・バランス推進戦略本部会議の開催 												
担当課・担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当	課・担当 電話番号	075-692-3473										

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・健康福祉部・商工労働観光部

事業名	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費		
予算額	47,740千円 (うち2月補正6,000千円)	新規・継続の別	継続(一部新規)
事業内容 (目的) (対象) (方法等)	1 趣旨・目的 社会問題化している青少年の「社会的ひきこもり」について、行政機関と民間支援団体が協働・連携し、ひきこもり当事者の自立と社会参加を促進するとともに、当事者を支える家族の負担を軽減し、家族の「安心と安らぎ」を確保する		
	2 内 容		
	項目	内 容	所 管
	「チーム絆」による訪問支援	訪問応援チーム「チーム絆」により、ひきこもり青少年の訪問支援を行い、早期回復や自立を支援	府民生活部
	「絆パートナー」派遣事業	ひきこもり経験者が自身の体験やアドバイスを伝えることで、当事者や家族の精神的負担を軽減	府民生活部
	ひきこもり支援職親事業(回復期の支援)	ひきこもりの青少年を受け入れる事業所(職親)の募集及び認定を行い、就労体験活動を実施	府民生活部
	中間的就労提供事業者開拓推進事業(就労自立期の支援)	ひきこもりの若者を含む就職困難者に中間的就労・訓練の場を提供する企業において、就労スキルの習得等による自立支援と職場定着支援を実施	商工労働観光部
	ひきこもり支援ネットワーク推進事業	NPO等民間支援団体と行政関係機関等との連携・協働を目的とする「京都府青少年の社会的ひきこもり支援ネットワーク連絡会議」の運営等	府民生活部
ひきこもり専門相談窓口設置事業	ひきこもり相談支援センターにおいて、専門相談(電話、面接)及び家族教室を実施	健康福祉部	
<2月補正> インターネット活用 ひきこもり自立支援事業	ひきこもり青少年を対象としたインターネット上での居場所を整備し、当事者間や支援者との交流、ネット相談等を通じて自立を支援	府民生活部	
担当課・担当名	(以下の事業以外) 青少年課指導担当 (ひきこもり専門相談窓口設置事業) 障害者支援課 認定・精神担当 (就労自立期の支援) 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-414-4305 075-414-4732 075-682-8913

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・教育委員会・警察本部

事業名	青少年再チャレンジ支援事業費			
予算額	159,986千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的) 対象 方法等	1 趣旨・目的 非行少年の立ち直り支援や少年非行抑止を図るため、関係機関と一体となって総合的に少年非行対策を推進			
	2 内 容			
		項 目	内 容	所 管
		非行少年等立ち直り支援事業費 (24,836千円)	・立ち直り支援チーム(ユース・アシスト)が関係機関と連携し、少年一人ひとりに適した支援プログラムを実施する寄り添い型の支援 ・教員OBによる就学等支援 ・地域の民間団体と協働し、少年の学習支援や体験活動を行う「居場所」(ユース・コミュニティ)の設置・運営	府民生活部
	少年非行防止対策事業費等 (24,379千円)	・まなび・生活アドバイザーの配置 ・PTAと連携したいじめ・非行防止キャンペーンの実施 ・生徒指導緊急指導教員の配置 ・事業者・住民・行政との協働による万引き・自転車盗等の抑止活動等を推進 ・サイバー補導等の実施	教育委員会 警察本部	
	少年非行抑止ネットワーク事業費 (110,771千円)	・児童・生徒の非行や犯罪被害の未然防止、非行からの立ち直り等の支援を行うためのスクールサポーターの配置	警察本部	
担当課・担当名	青少年課 指導担当(立ち直り支援チーム) 教育委員会 学校教育課 指導第2担当 社会教育課 社会教育主事 警察本部 生活安全企画課 犯罪抑止対策室 少年課 少年サポートセンター	課・担当 電話番号	075-531-6507 075-414-5840 075-414-5885 075-451-9111(内線3411) 075-451-9111(内線713-580)	

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	京都府子ども議会開催費														
予算額	1,000千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的 次代を担う子どもたちが京都府の議会や行政に対する関心、理解を深めるとともに、社会に参加する意識を育むため、「京都府子ども議会」を開催</p> <p>2 内 容</p> <table border="1"> <tr> <td>開催時期</td> <td>平成27年8月(予定)</td> </tr> <tr> <td>主 催</td> <td>京都府、京都府議会、京都府教育委員会、 公益社団法人京都府青少年育成協会</td> </tr> <tr> <td>対 象</td> <td>府内の小学5、6年生</td> </tr> <tr> <td>人 数</td> <td>60名程度</td> </tr> <tr> <td>募 集 等</td> <td>公募により選考 (学校を通じて募集チラシを配布)</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td>質問、提案づくりのためのワークショップを実施</td> </tr> </table>			開催時期	平成27年8月(予定)	主 催	京都府、京都府議会、京都府教育委員会、 公益社団法人京都府青少年育成協会	対 象	府内の小学5、6年生	人 数	60名程度	募 集 等	公募により選考 (学校を通じて募集チラシを配布)	そ の 他	質問、提案づくりのためのワークショップを実施
開催時期	平成27年8月(予定)														
主 催	京都府、京都府議会、京都府教育委員会、 公益社団法人京都府青少年育成協会														
対 象	府内の小学5、6年生														
人 数	60名程度														
募 集 等	公募により選考 (学校を通じて募集チラシを配布)														
そ の 他	質問、提案づくりのためのワークショップを実施														
担当課・ 担当名	青少年課 企画・育成担当	課・担当 電話番号	075-414-4301												

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	青少年インターネット対策推進費										
予算額	6,000千円	新規・継続の別	新規								
事業内容	<p>1 趣旨・目的 青少年が巻き込まれやすいインターネットトラブルの早期解決を図るため専用相談窓口を設置</p> <p>2 内容</p> <table border="1"> <tr> <td>設置場所</td> <td>京都府総合教育センター</td> </tr> <tr> <td>相談内容</td> <td>個人情報の流出や迷惑メール、掲示板への不当な書き込みに対するプロバイダーへの削除依頼方法、出会い系サイトの危険性等のアドバイスなど</td> </tr> <tr> <td>相談方法</td> <td>電話相談、メール相談</td> </tr> <tr> <td>開設日</td> <td>平成27年4月(予定)</td> </tr> </table>			設置場所	京都府総合教育センター	相談内容	個人情報の流出や迷惑メール、掲示板への不当な書き込みに対するプロバイダーへの削除依頼方法、出会い系サイトの危険性等のアドバイスなど	相談方法	電話相談、メール相談	開設日	平成27年4月(予定)
設置場所	京都府総合教育センター										
相談内容	個人情報の流出や迷惑メール、掲示板への不当な書き込みに対するプロバイダーへの削除依頼方法、出会い系サイトの危険性等のアドバイスなど										
相談方法	電話相談、メール相談										
開設日	平成27年4月(予定)										
担当課・担当名	青少年課 指導担当	課・担当電話番号	075-414-4305								

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部
商工労働観光部

事業名	地域力再生プロジェクト推進費														
予算額	342,526千円	新規・継続の別	継続												
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 地域課題の解決や新たな地域の魅力づくりのため、多様な主体が自主的に取り組む活動を支援し、地域力再生活動の府内全域での活発化を図る														
	2 内 容														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>内 容</th> <th>所 管</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 市町村未来づくり交付金 (地域力再生交付金) (300,000千円) (再掲) </td> <td> ▶ 多様な地域力再生活動の特性に応じたきめ細やかな支援 ※ 多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続や地域力ビジネスの取組を支援 </td> <td> 府民生活部 商工労働観光部 </td> </tr> <tr> <td> 公共空間活用推進事業(地域普請) (15,000千円) </td> <td> ▶ 地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備 </td> <td>府民生活部</td> </tr> <tr> <td> 地域力再生支援事業 (27,526千円) </td> <td> ▶ パートナーシップセンターにコーディネーターを配置し、多様な主体による協働活動を支援 ▶ ボランティア希望者と活動団体を結びつける「地域力応援団」を運営 ▶ 「プロボノ」を活かした地域力応援事業 高度な専門知識や能力を有する専門家をプロボノとして地域力再生活動団体に派遣し、課題解決を支援 ▶ 地域力再生活動応援事業 多様な分野の複数団体が連携して行う、地域住民が寄附しやすい仕組みづくりを支援 </td> <td>府民生活部</td> </tr> </tbody> </table>	項 目	内 容	所 管	市町村未来づくり交付金 (地域力再生交付金) (300,000千円) (再掲)	▶ 多様な地域力再生活動の特性に応じたきめ細やかな支援 ※ 多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続や地域力ビジネスの取組を支援	府民生活部 商工労働観光部	公共空間活用推進事業(地域普請) (15,000千円)	▶ 地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備	府民生活部	地域力再生支援事業 (27,526千円)	▶ パートナーシップセンターにコーディネーターを配置し、多様な主体による協働活動を支援 ▶ ボランティア希望者と活動団体を結びつける「地域力応援団」を運営 ▶ 「プロボノ」を活かした地域力応援事業 高度な専門知識や能力を有する専門家をプロボノとして地域力再生活動団体に派遣し、課題解決を支援 ▶ 地域力再生活動応援事業 多様な分野の複数団体が連携して行う、地域住民が寄附しやすい仕組みづくりを支援	府民生活部		
	項 目	内 容	所 管												
市町村未来づくり交付金 (地域力再生交付金) (300,000千円) (再掲)	▶ 多様な地域力再生活動の特性に応じたきめ細やかな支援 ※ 多様な地域力再生活動を創出し、立ち上げ時をはじめ幅広く支援するとともに、公共性の高い活動の継続や地域力ビジネスの取組を支援	府民生活部 商工労働観光部													
公共空間活用推進事業(地域普請) (15,000千円)	▶ 地域の多様な主体が地域活性化事業を行うための「公共空間(道路や河川等)」を整備	府民生活部													
地域力再生支援事業 (27,526千円)	▶ パートナーシップセンターにコーディネーターを配置し、多様な主体による協働活動を支援 ▶ ボランティア希望者と活動団体を結びつける「地域力応援団」を運営 ▶ 「プロボノ」を活かした地域力応援事業 高度な専門知識や能力を有する専門家をプロボノとして地域力再生活動団体に派遣し、課題解決を支援 ▶ 地域力再生活動応援事業 多様な分野の複数団体が連携して行う、地域住民が寄附しやすい仕組みづくりを支援	府民生活部													
担当課・ 担当名	府民力推進課 地域力ビジネス課	地域力再生担当 地域力ビジネス支援担当	課・担当 電話番号 075-414-4452 075-414-4865												

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	NPO活動支援融資事業費																				
予算額	2,990千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 地域の課題解決など公益活動に取り組むNPO法人の活動資金を融資することで、NPO法人が安定的かつ発展的に活動を継続できるよう支援</p> <p>2 内容 (1) 京都府・京都市協調で事業を実施 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>利子補給負担</td> <td>京都市内分</td> <td>府1/2</td> <td>京都市1/2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>その他</td> <td>府10/10</td> <td></td> </tr> </table> </p> <p>(2) 制度概要 「京都府府民の力応援基金」を活用したNPO法人向け融資「きょうとNPO支援連携融資制度」を京都市及び公益財団法人京都地域創造基金、金融機関との協働により実施</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">融資 限度額</th> <th rowspan="2">融資 期間</th> <th rowspan="2">利率</th> <th>公益審査 (相談窓口)</th> </tr> <tr> <th>利子補給</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">500 万円</td> <td rowspan="2">5年 以内</td> <td rowspan="2">2%</td> <td>300万円まで 2% (実質無利子)</td> </tr> <tr> <td>300~500万円 1% (実質1%)</td> </tr> </tbody> </table>			利子補給負担	京都市内分	府1/2	京都市1/2		その他	府10/10		融資 限度額	融資 期間	利率	公益審査 (相談窓口)	利子補給	500 万円	5年 以内	2%	300万円まで 2% (実質無利子)	300~500万円 1% (実質1%)
利子補給負担	京都市内分	府1/2	京都市1/2																		
	その他	府10/10																			
融資 限度額	融資 期間	利率	公益審査 (相談窓口)																		
			利子補給																		
500 万円	5年 以内	2%	300万円まで 2% (実質無利子)																		
			300~500万円 1% (実質1%)																		
担当課・ 担当名	府民力推進課 協働推進担当	課・担当 電話番号	075-414-4211																		

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部
農林水産部

事業名	「公共員」配置推進費																				
予算額	23,970千円	新規・継続の別	継続																		
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨 地域に居住し、地域課題解決のための公共的役割を担う「公共員」を配置</p> <p>2 事業概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>まちの公共員</th> <th>里の公共員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>目的</td> <td>特定の地域課題に対し、地域に定着して多様な主体との協働関係をつくり、社会システムとしての解決策の創出と推進をマネジメント</td> <td>地域に居住し、地域の維持・発展をサポートする人材を配置し、京都農村再生運動を推進</td> </tr> <tr> <td>実施手法</td> <td colspan="2">府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置</td> </tr> <tr> <td>配置期間</td> <td colspan="2">3年から5年程度を想定</td> </tr> <tr> <td>配置数</td> <td>3名</td> <td>8名</td> </tr> <tr> <td>業務内容(例)</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ワークショップの開催 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施等 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力ある資源の活用 農林水産業等地場産業の振興 高齢者の見守り等地域住民の生活支援等 </td> </tr> </tbody> </table>				まちの公共員	里の公共員	目的	特定の地域課題に対し、地域に定着して多様な主体との協働関係をつくり、社会システムとしての解決策の創出と推進をマネジメント	地域に居住し、地域の維持・発展をサポートする人材を配置し、京都農村再生運動を推進	実施手法	府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置		配置期間	3年から5年程度を想定		配置数	3名	8名	業務内容(例)	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップの開催 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施等 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力ある資源の活用 農林水産業等地場産業の振興 高齢者の見守り等地域住民の生活支援等
	まちの公共員	里の公共員																			
目的	特定の地域課題に対し、地域に定着して多様な主体との協働関係をつくり、社会システムとしての解決策の創出と推進をマネジメント	地域に居住し、地域の維持・発展をサポートする人材を配置し、京都農村再生運動を推進																			
実施手法	府が公募の上、直接雇用(非常勤職員)し、現地に配置																				
配置期間	3年から5年程度を想定																				
配置数	3名	8名																			
業務内容(例)	<ul style="list-style-type: none"> ワークショップの開催 目標・行動計画・グループづくりのための委員会の開催 地域の人材、資源等を組み合わせた協働事業の実施等 	<ul style="list-style-type: none"> 地域の魅力ある資源の活用 農林水産業等地場産業の振興 高齢者の見守り等地域住民の生活支援等 																			
担当課・担当名	府民力推進課 地域力再生担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当 電話番号	075-414-4452 075-414-4906																		

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

(共 通)

事業名	防災基盤特別強化事業費		
予算額	34,243,022千円 (うち2月補正 2,390,000千円)	新規・継続の別	継 続 (一部新規)
事業内容 (目的) 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的 頻発する集中豪雨や南海トラフ地震等に備え、総合的な治水対策や地震・津波対策など必要な防災・減災対策を強化</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 総合的な治水対策【H27当初 15,747,046千円 H26.2補正 618,000千円】 平成26年8月豪雨災害等、3年連続して甚大な被害のあった河川の改修を始めとした、「流す」、「貯める」、「備える」の総合的な治水対策の実施 ①「流す」対策 ＜河 川＞鴨川(京都市)、弘法川・法川(福知山市)、古川(城陽市)、桂川(亀岡市)、福田川(京丹後市) ほか ②「貯める」対策 ＜下 水＞いろは呑龍トンネル(京都市、向日市、長岡京市) ＜ため池＞早間池(綾部市) ほか ＜治 山＞荒木・川北(福知山市) ほか ③「備える」対策 防災情報共有化対策費 マルチハザード情報府民共有事業費</p> <p>(2) 地震・津波対策【H27当初 8,031,216千円 H26.2補正 1,000,000千円】 府立学校施設等に対する耐震化対策の重点実施及び日本海側の津波浸水想定の設定</p> <p>(3) 土砂災害対策【H27当初 3,275,637千円 H26.2補正 31,000千円】 ＜砂 防＞不動谷川(笠置町)、英サ谷川(南丹市) ほか</p> <p>(4) 災害復旧対策【H27当初 1,248,863千円】 平成26年8月豪雨災害で被災した公共施設等災害復旧</p> <p>(5) 原子力災害対策【H27当初 546,717千円 H26.2補正 741,000千円】 原子力発電施設の周辺地域住民の安全確保のため、屋内退避施設の機能強化など、原子力災害発生時における避難体制の強化</p> <p>(6) その他【H27当初 3,003,543千円】 備蓄物資の充実や災害ボランティアセンターの運営等</p>		
担当課名	政策企画部 情報政策課 府民生活部 防災・原子力安全課 文化環境部 文化環境総務課 健康福祉部 健康福祉総務課 商工労働観光部 観 光 課 農林水産部 農 政 課 建設交通部 監 理 課 教育委員会 総 務 企 画 課 警察本部 会 計 課	課・担当 電話番号	075-414-5761 075-414-4466 075-414-4183 075-414-4687 075-414-4841 075-414-4948 075-414-5173 075-414-5708 075-451-9111(内2265)

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

(共通)

事業名	<p align="center">防災基盤特別強化事業費 (連年災緊急対策事業費)</p>		
予算額	<p align="center">6,359,125千円 (うち2月補正 180,000千円)</p>	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>〔目的〕 〔対象〕 〔方法等〕</p>	<p>1 趣旨・目的</p> <p align="center">近年の異常気象によるこれまで経験したことのないレベルの災害に対応するため、従来対策を超える防災対策等を緊急的に強化実施</p> <p>2 内 容</p> <p>①福知山市域特別治水等対策事業費 998百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福知山市域において、内水対策を含めた総合的な治水対策に「府初」で着手(800百万円) →従来河川改修に加え、本格的な貯める対策を国・府・市三者協働により実施 ・昨年8月豪雨を踏まえた治山対策の実施(197.825百万円) <p>②由良川関連緊急治水対策事業費 2,130百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年台風18号による浸水被害を受け、国の直轄緊急治水対策事業の促進及び連動した府管理河川の改修事業等を推進(相長川、宮川など) →由良川直轄事業:輪中堤の整備や宅地嵩上げ等を実施(1,550百万円) →府管理河川:相長川、宮川、八戸地川等の河川改修事業等推進(540百万円) →相長川河川改修事業(40百万円(2月補正)) <p>③桂川関連緊急治水対策事業費 1,610百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年台風18号による浸水被害を受け、国の直轄緊急治水対策事業の促進及び連動した府管理河川の改修事業等の推進 →桂川直轄事業:景観に配慮しつつ河道掘削・堆積土砂の撤去等を実施(1,000百万円) →府管理河川:桂川、園部川、本梅川等の河川改修事業等を実施(610百万円) <p>④南部地域緊急治水対策事業費 1,410百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成24年南部豪雨・平成25年台風18号により被災した府管理河川を重点的整備 →古川床上浸水緊急対策、天井川施設機能向上(青谷川等)等を実施(990百万円) →鴨川広域河川改修を実施(280百万円) →古川、赤田川改修 140百万円(2月補正) <p>⑤防災情報共有化対策費 211百万円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「災害からの安全な京都づくり条例(仮称)」を見据えた防災情報等のソフト対策に本格着手(167百万円) →水防警報河川、水位周知河川を追加指定し、市町村の避難勧告発令等を支援 →水防法で規定されていない河川の浸水想定区域図を府独自作成に着手 →迅速な避難につながる新たな「雨量による避難判断基準」の設定等 ・様々なハザード情報をGISに表示して府民に提供する「マルチハザード情報提供システム(仮称)」を整備(44.3百万円) 		
担当課名	<p>府民生活部 防災・原子力安全課 農林水産部 森林保全課 建設交通部 河川課 建設交通部 砂防課</p>	課・担当 電話番号	<p>075-414-4466 075-414-5028 075-414-5291 075-414-5317</p>

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・文化環境部・健康福祉部

事業名	原子力防災対策事業費		
予算額	1,287,717千円 (うち2月補正 741,000千円)	新規・継続の別	継続 (一部新規)
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 原子力発電施設の周辺地域住民の安全確保のため、屋内退避施設の機能強化や要配慮者搬送車両の整備など、原子力災害発生時における避難体制の強化を図る		
	2 内 容		
	事 項	事 業 概 要	所 管
	避難体制整備事業	・ 要配慮者搬送車両の整備 ・ 車両用ゲートモニター(放射線測定器)の整備	府民生活部
	<2月補正> 原子力災害対策施設 等緊急整備事業	・ 屋内退避施設の放射線防護対策 ・ 放射線防護対策実施施設への資機材整備	府民生活部
	緊急時モニタリング対策 電子線量計整備事業	・ 避難単位毎の環境放射線把握のため 電子線量計を設置	文化環境部
そ の 他	・ 原子力防災訓練(関西広域連合、他府 県、市町村と連携した広域避難訓練等) ・ 統合原子力防災ネットワーク機器(テレビ 会議システム、衛星携帯電話)維持管理 ・ 放射線の環境モニタリング、測定機器 の整備等 ・ 放射線検査施設維持管理、安定ヨウ素剤 更新等	府民生活部 文化環境部 健康福祉部	
担当課 ・ 担当名	防災・原子力安全課 原子力安全担当 環境管理課 大気担当 医療課 地域医療担当	課・担当 電話番号	075-414-4473 075-414-4709 075-414-4744

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	地域防災力づくり事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 府内各地における地域防災力の強化を図るため、市町村等関係機関と連携した防災教育等の実施による防災意識の啓発及び京都BCPの普及</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) 防災教育・啓発の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 防災講演会等普及啓発 ・ 自主防災組織に対する研修 等 <p>(2) 災害ボランティアセンターの設置・運用研修等の開催</p> <p>(3) 防災訓練等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模広域災害発生時に後方支援活動の基地となる広域防災活動拠点運用訓練の実施 ・ 緊急消防援助隊全国合同訓練への参加 <p>(4) 京都BCPの普及</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関による推進会議を開催し、セミナー・図上演習等を実施 		
担当課・担当名	防災・原子力安全課 計 画 担 当 対策・被災地応援担当	課・担当 電話番号	075-414-4475 075-414-4472

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	京都府地域防災計画改訂費		
予算額	1,300千円	新規・継続の別	継続
事業内容 <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-top: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 目的 対象 方法等 </div>	<p>1 趣旨・目的 東日本大震災、豪雨災害等からの教訓及び南海トラフ地震の被害想定を踏まえ、京都府地域防災計画等を見直すことにより、府民のさらなる安心・安全を確保する</p> <p>2 内 容 次期戦略的地震防災対策推進プラン、京都BCP計画の着実な推進を図るとともに、津波浸水想定に係る検証を行うほか、引き続き、原子力防災対策、集中豪雨対策を検証する</p>		
担当課・ 担当名	防災・原子力安全課 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-4475

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	津波防災地域づくり事業費		
予算額	36,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的〕 対象 方法等	<p>1 趣旨・目的</p> <p>日本海側の津波に備えるため、津波災害警戒区域等の指定に向けた津波浸水想定を設定し、津波災害に強い地域づくりを推進する</p> <p>2 内 容</p> <p>(1)津波浸水シミュレーションの実施 津波による沿岸地域の安全性・危険性を把握するため、津波の到達及び遡上を、断層モデル、地形データ等を用いてシミュレーションを行う</p> <p>(2)浸水想定の設定 シミュレーション結果に基づき、津波浸水想定を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波により浸水する区域 ・浸水する区域の水深 ・地震発生から津波が沿岸に到達するまでの時間 等 <p><H28年度～></p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波災害警戒区域等の指定 ・市町村と連携した地域防災力の強化 		
担当課・担当名	防災・原子力安全課 計画担当	課・担当 電話番号	075-414-5612

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	被災地緊急サポート事業費								
予算額	9,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的</p> <p>災害時において、迅速に被災市町村を支援するため、先遣隊や家屋被害調査を実施する即戦力の人材を養成し、府と市町村が連携したサポートチームを編成する</p> <p>2 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家屋被害調査に係る被害調査の手順、判定方法等の研修を実施 ・防災服、ヘルメット、安全靴等の派遣用資機材の整備 <p><主な支援内容></p> <table border="1" data-bbox="399 1281 1394 1762"> <tr> <td data-bbox="399 1281 689 1402">先遣隊</td> <td data-bbox="689 1281 1394 1402">発災直後の支援体制構築、サポートチームの指揮等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1402 689 1509">家屋被害調査支援</td> <td data-bbox="689 1402 1394 1509">被害家屋調査を実施し、迅速な罹災証明の発行を支援</td> </tr> <tr> <td data-bbox="399 1509 689 1762"> 災害ボランティア 土木技術支援 保健・衛生支援 等 </td> <td data-bbox="689 1509 1394 1762">被災地のニーズに応じた多様な支援活動を実施</td> </tr> </table>			先遣隊	発災直後の支援体制構築、サポートチームの指揮等	家屋被害調査支援	被害家屋調査を実施し、迅速な罹災証明の発行を支援	災害ボランティア 土木技術支援 保健・衛生支援 等	被災地のニーズに応じた多様な支援活動を実施
先遣隊	発災直後の支援体制構築、サポートチームの指揮等								
家屋被害調査支援	被害家屋調査を実施し、迅速な罹災証明の発行を支援								
災害ボランティア 土木技術支援 保健・衛生支援 等	被災地のニーズに応じた多様な支援活動を実施								
担当課・担当名	防災・原子力安全課 調整・情報担当	課・担当 電話番号	075-414-5618						

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	マルチハザード情報府民共有事業費		
予算額	44,300千円	新規・継続の別	新規
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的 ハザード情報を府民と共有し、府民が地域で協議して自らが主体的に安全確保行動ができるよう、様々なハザード情報をGISに表示して府民に提供する「マルチハザード情報提供システム(仮称)」を整備</p> <p>2 内 容 河川の浸水想定区域、土砂災害警戒区域、ため池決壊・内水氾濫・津波災害による浸水想定区域、地震による震度分布・液状化の状況等のハザード情報に加え、避難所、救急医療機関、AED、公園等の情報をGISに表示して府民に提供する</p> <div data-bbox="391 1093 1396 1608" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: 80%;"> <p style="text-align: center;">マルチハザード情報提供システム(仮称)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px;">ハザード情報等</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ハザード情報を表示</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(4, 1fr); gap: 5px;"> <div>洪水(浸水)</div> <div>土砂災害</div> <div>ため池決壊</div> <div>内水氾濫</div> <div>震度分布</div> <div>液状化</div> <div>津 波</div> <div>密集市街地</div> <div>大規模盛土造成地</div> <div>原子力災害(PAZ・UPZ)</div> </div> <p>災害時に役立つ情報を表示</p> <div style="display: grid; grid-template-columns: repeat(4, 1fr); gap: 5px;"> <div>避難所</div> <div>救急医療機関</div> <div>AED</div> <div>公園 等</div> </div> </div> <div style="writing-mode: vertical-rl; border: 1px solid black; padding: 5px;">府民と情報共有</div> </div> </div> <p style="margin-top: 20px;">※GIS(地理情報システム) 地理情報システム(geographic information system)とは、地理情報及び付加情報をコンピュータ上で作成・保存・利用・管理・表示・検索するシステムをいう</p>		
担当課・担当名	防災・原子力安全課 調整・情報担当 計 画 担 当	課・担当 電話番号	075-414-5618 075-414-5612

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	近畿府県合同防災訓練事業費								
予算額	37,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 (目的 対象 方法等)	<p>1 趣旨・目的</p> <p>近畿2府7県合同による防災訓練及び緊急消防援助隊近畿ブロック合同防災訓練を実施し、大規模災害発生時における広域的な防災体制を強化する</p> <p>2 内容</p> <p>近畿2府7県合同防災訓練及び緊急消防援助隊近畿ブロック合同防災訓練(消防庁と共催)を同時に開催</p> <p><主な訓練内容></p> <table border="1" data-bbox="383 1187 1401 1585"> <tr> <td data-bbox="383 1187 566 1310">初動訓練</td> <td data-bbox="566 1187 1401 1310">先行調査隊出動訓練、他府県応援隊受入訓練、先行調査情報収集伝達訓練</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 1310 566 1473">実動訓練</td> <td data-bbox="566 1310 1401 1473">土砂災害救出訓練、倒壊家屋救出訓練、毒劇物事故対応訓練、ビル救出訓練、ヘリ救助訓練、大規模火災消火・救出訓練等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="383 1473 566 1585">後方支援活動</td> <td data-bbox="566 1473 1401 1585">現地調整本部の設置・運営、情報収集、応援要請、部隊編成、野営訓練等</td> </tr> </table>			初動訓練	先行調査隊出動訓練、他府県応援隊受入訓練、先行調査情報収集伝達訓練	実動訓練	土砂災害救出訓練、倒壊家屋救出訓練、毒劇物事故対応訓練、ビル救出訓練、ヘリ救助訓練、大規模火災消火・救出訓練等	後方支援活動	現地調整本部の設置・運営、情報収集、応援要請、部隊編成、野営訓練等
初動訓練	先行調査隊出動訓練、他府県応援隊受入訓練、先行調査情報収集伝達訓練								
実動訓練	土砂災害救出訓練、倒壊家屋救出訓練、毒劇物事故対応訓練、ビル救出訓練、ヘリ救助訓練、大規模火災消火・救出訓練等								
後方支援活動	現地調整本部の設置・運営、情報収集、応援要請、部隊編成、野営訓練等								
担当課・担当名	防災・原子力安全課 対策・被災地応援担当	課・担当電話番号	075-414-4472						

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部

事業名	災害復興支援NPOリレーシヨンズ設立事業費		
予算額	10,556千円	新規・継続の別	新規
事業内容 〔 目的 対象 方法等 〕	<p>1 趣旨・目的 近年増加傾向にある台風や大雨等による大規模な災害被害に対応するため、NPOによる中長期的な被災地支援の仕組み(災害復興支援NPOリレーシヨンズ)づくりを実施</p> <p>2 内 容</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 災害復興支援NPOリレーシヨンズ実行委員会(仮称)の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・災害ボランティアやNPO等、参画者の役割分担や活動ルールを協議、決定 ・実効的な仕組みとするためのコーディネーター育成 ▶ NPOリレーシヨンズ活動(災害発生時対応) <ul style="list-style-type: none"> ・台風や大雨などによる大規模被害発生時には、市町村災害対策本部、府・市町村災害ボランティアセンターと緊密に連携しながら被災地の住民ニーズを調査・把握 ・住民ニーズに対応可能なNPOのマッチングを行い、必要な支援の提供につなぐ ▶ 府民への広報、参画団体の募集・登録 		
担当課・担当名	府民力推進課 地域力再生担当	課・担当電話番号	075-414-4452

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府 民 生 活 部

事業名	わがまちの消防団強化・応援事業費		
予算額	132,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 〔目的 対象 方法等〕	<p>1 趣旨・目的 消防団員の確保等、消防団が実施する取組や、中山間地域の救助救急力を高める「ふるさとレスキュー」の取組支援など、安心安全な地域づくりを推進</p> <p>2 内 容</p> <p>(1) わがまちの消防団強化交付金</p> <p>① 消防団の自主的な取組に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：(公財)京都府消防協会 ・対象事業：訓練、講習会、研修、啓発など <p>② 消防団員OB等登録制度や大学生消防防災サークル支援、女性団員新規登用や拡充支援</p> <p>(2) 地域防災力総合支援事業補助金 消防団車両の整備などに対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体：市町村 ・対象事業：多機能型消防車 など <p>(3) ふるさとレスキュー事業 中山間地域で、消防団員を中心にした救助救急力を高める取組支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動主体：ふるさとレスキューを構成する地域団体 ・対象事業：救助・救護活動用資機材、講習会 など 		
担当課・担当名	消防安全課 消防担当	課・担当 電話番号	075-414-4476

平成27年度当初予算案主要事項(平成26年度2月補正予算含む)説明

府民生活部・健康福祉部・農林水産部・建設交通部

事業名	消費者あんしんサポート事業費												
予算額	140,527千円 (うち2月補正42,000千円)	新規・継続の別	継続										
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 趣旨・目的 様々な団体と連携した地域での消費者見守り活動の強化や消費生活相談の迅速な解決に向けた市町村相談窓口の支援等により、府民の安心・安全な消費生活を実現												
	2 内 容												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 30%;">項 目</th> <th style="width: 50%;">事業概要</th> <th style="width: 20%;">所管</th> </tr> </thead> </table>			項 目	事業概要	所管							
	項 目	事業概要	所管										
	特殊詐欺等未然防止・高齢者対策 <2月補正>												
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">特殊詐欺等被害未然防止対策事業</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けメッセージ重点発信 ・府民協働防犯ステーションと連携した消費者被害防止活動 等 </td> <td style="width: 20%;">府民生活部</td> </tr> </table>	特殊詐欺等被害未然防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けメッセージ重点発信 ・府民協働防犯ステーションと連携した消費者被害防止活動 等 	府民生活部									
	特殊詐欺等被害未然防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者向けメッセージ重点発信 ・府民協働防犯ステーションと連携した消費者被害防止活動 等 	府民生活部										
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">くらしの安心推進員による地域見守り事業</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・事業者団体と連携した地域での見守り活動への支援 ・高齢者への声かけと早期通報の促進 等 </td> <td style="width: 20%;">府民生活部</td> </tr> </table>	くらしの安心推進員による地域見守り事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者団体と連携した地域での見守り活動への支援 ・高齢者への声かけと早期通報の促進 等 	府民生活部									
	くらしの安心推進員による地域見守り事業	<ul style="list-style-type: none"> ・事業者団体と連携した地域での見守り活動への支援 ・高齢者への声かけと早期通報の促進 等 	府民生活部										
	市町村連携、消費者問題対応力強化 <2月補正(一部)>												
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">市町村相談センター支援事業費等</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「消費者あんしんチーム」による市町村相談のサポートやあっせん案の提示 ・地域別の被害分析や府全域のリアルタイムな相談情報共有 等 ・市町村相談員の設置等に対する助成 </td> <td style="width: 20%;">府民生活部</td> </tr> </table>	市町村相談センター支援事業費等	<ul style="list-style-type: none"> ・「消費者あんしんチーム」による市町村相談のサポートやあっせん案の提示 ・地域別の被害分析や府全域のリアルタイムな相談情報共有 等 ・市町村相談員の設置等に対する助成 	府民生活部										
市町村相談センター支援事業費等	<ul style="list-style-type: none"> ・「消費者あんしんチーム」による市町村相談のサポートやあっせん案の提示 ・地域別の被害分析や府全域のリアルタイムな相談情報共有 等 ・市町村相談員の設置等に対する助成 	府民生活部											
隠れた被害の把握と拡大防止 <2月補正>													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">悪質商法徹底撃退事業費</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・被害の掘り起こしによる悪質事業者への迅速指導・処分 ・近畿府県合同での調査・指導 </td> <td style="width: 20%;">府民生活部</td> </tr> </table>	悪質商法徹底撃退事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・被害の掘り起こしによる悪質事業者への迅速指導・処分 ・近畿府県合同での調査・指導 	府民生活部										
悪質商法徹底撃退事業費	<ul style="list-style-type: none"> ・被害の掘り起こしによる悪質事業者への迅速指導・処分 ・近畿府県合同での調査・指導 	府民生活部											
消費者教育の推進 <2月補正>													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消費者教育推進事業</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・「京都府消費者教育推進計画」に基づく消費者教育の展開 </td> <td style="width: 20%;">府民生活部</td> </tr> </table>	消費者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都府消費者教育推進計画」に基づく消費者教育の展開 	府民生活部										
消費者教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・「京都府消費者教育推進計画」に基づく消費者教育の展開 	府民生活部											
相談・検査体制の整備等													
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">きょうと「食の安心・安全」確保事業費等</td> <td style="width: 50%;"> <ul style="list-style-type: none"> ・食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール ・無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 ・住宅に関する法律的・技術的な相談対応 </td> <td style="width: 20%;"> 農林水産部 健康福祉部 建設交通部 </td> </tr> </table>	きょうと「食の安心・安全」確保事業費等	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール ・無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 ・住宅に関する法律的・技術的な相談対応 	農林水産部 健康福祉部 建設交通部										
きょうと「食の安心・安全」確保事業費等	<ul style="list-style-type: none"> ・食品の安心・安全を確保するための食品検査や食品表示パトロール ・無承認・無認可医薬品、健康食品等の販売店舗等の把握、監視指導 ・住宅に関する法律的・技術的な相談対応 	農林水産部 健康福祉部 建設交通部											
担当課 ・ 担当名	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">消費生活安全センター</td> <td style="width: 70%;">企画・啓発担当</td> </tr> <tr> <td>生活衛生課</td> <td>食品衛生担当</td> </tr> <tr> <td>薬務課</td> <td>指導・啓発担当</td> </tr> <tr> <td>食の安心・安全推進課</td> <td>食の安全担当</td> </tr> <tr> <td>住宅課</td> <td>計画担当</td> </tr> </table>	消費生活安全センター	企画・啓発担当	生活衛生課	食品衛生担当	薬務課	指導・啓発担当	食の安心・安全推進課	食の安全担当	住宅課	計画担当	課・担当 電話番号	075-671-0030 075-414-4773 075-414-4786 075-414-5654 075-414-5361
消費生活安全センター	企画・啓発担当												
生活衛生課	食品衛生担当												
薬務課	指導・啓発担当												
食の安心・安全推進課	食の安全担当												
住宅課	計画担当												